

陸上競技（短距離）プログラム報告 2016年6月11日（土）中村 泰雄

関東甲信地方は今日五日に梅雨入りしましたが、今日の県民健康福祉村の天気は、午前十一時に南南東の風 2.0m/s、晴れで気温は 29.1℃でした。梅雨は何処へ行ったのでしょうか・・・って、プログラム当日の晴れに文句は有りませんが。

最初に配布プリントですが、今回はマルメロで作りました。過去にも二回この植物を扱っています。最初は八年前の七月で、この時はこの時期に実を付けている花梨との見分け方がテーマでした。二回目は一昨年十月で、記事はマルメロの特徴、利用法に絞って書きました。

そして今回ですが、時期は一回目と略動時期なので、公平を期して、記事は二回目を踏襲しました。って、変な理屈（笑い）

何時もの様に B5 の用紙を縦に使い、上辺中央に黄色く色付いたマルメロの画像を貼りました。福祉村のマルメロは未だ青い状態ですが『やがてこうなるので』と云う事で。

記事としては、日本には江戸時代に渡来したこと、『セイヨウカリン』と云う別名を持っていますが中央アジア原産であること等々を書き、最後に『マーマレード』はこのマルメロの砂糖漬けが語源になっていることを書き添えました。

準備運動が終わり、ウォーキングがスタートするのを見届けてから、私はゆっくりマルメロの生えている現場に向かいました。現場は、二年前と同じ所。ジョギングコースの 1200 メートル表示の一寸先、ウォーキングのスタートポイントから 1300 メートルの所ですが、近道を通れば 400 メートルの近さになります。これがこのノンビリ・スタートが可能な理由です。

こうして現場で待つこと十分。ウォーキングのトップ集団が見えてきました。早速集団をマルメロの樹の前に案内し、青い葉に隠れる様に生っている青い実を示し、説明はプリントの内容を手短かに繰り返すだけでした。何しろ 30℃近い炎天下です。こんな所に長居は無用。三分一寸で再スタートしてもらいました。

ウォーキングの後は 2000、800、400、80 を各一本ずつ走り、磯野コーチ指導の整備運動の後に、KY 君のリードで SON 埼玉のエールを叫んで、十一時五十分、真夏を思わせる、暑い暑いプログラムを終了しました。